



のびのこちゃん

あ お だ け



令和5年2月28日 3月号

たけまるくん

いちびょう ことば おも こ 一秒の言葉に思いを込めて

こうちょう いまむら きみこ
校長 今村 公子

あさばん かぜ つめ さむ ひ うめ かい か たよ き すこ はる
朝晩は風が冷たく寒い日もありますが、梅の開花の便りを聞くようになり、少しずつ春の
あしおと かん
足音が感じられるようになりました。

はや
早いもので、今年度も残り一か月となりました。コロナ禍での教育活動は3年になりましたが、同じコロナ禍といっても状況が変わっていく中で、学校は毎年毎年新たな教育活動を行ってきました。その中で思うことは、子どもたちのために、見えるところ見えないところでたくさんの方々に協力していただき、支えられて、今日が迎えられているということです。毎日、地域の方々が登下校の安全を見てくださっています。安全パトロールの方がパトロールの帰りに正門の前を通るとき、「先生、今日も一日頑張らしましょう」と声をかけてくださります。秋からは、「自分たちの子どもが通っている学校ですから」と、PTAの皆さんも安全見守りに各地点に立ってくださるようになりました。本当に有難いことです。このような温かい言葉に支えられながらこの他にも日々の様々な活動で多くの方にお世話になりました。ありがとうございました。

が つ こ いちねん ふ かい じぶん
3月は、子どもたちも一年を振り返り、自分の
せいちやう かん さまざま ばめん せ わ
成長を感じるとともに、様々な場面でお世話になった人に感謝をするひと月にしたいと思います。
がっこう かてい ちいき ひと おも あたた ことば
学校でも家庭でも地域でも、人を想う温かい言葉
か まいにち ねが
が交わされる毎日であってほしいと願っています。
ことば たいせつ なかま あらた
「言葉」を大切にして仲間とのつながりを改めて
かんが きぼう しんがく しんきゆう おも
考え、希望をもって進学・進級してほしいと思
います。

こんねんど みなさま りかい きょうりよく こころ
今年度の皆様のご理解とご協力に心から
かんしゃもう あ
感謝申し上げます。

一秒の言葉

小泉 吉宏

「はじめまして」
この一秒ほどの短い言葉に
一生のときめきを感じることもある

「ありがとう」
この一秒ほどの短い言葉に
人の優しさを知ることがある

「がんばって」
この一秒ほどの短い言葉で
勇気がよみがえってくることがある

「おめでとう」
この一秒ほどの短い言葉で
幸せにあふれることがある

「ごめんなさい」
この一秒ほどの短い言葉に
人の弱さを見ることがある

「さようなら」
この一秒ほどの短い言葉が
一生の別れになる時がある

一秒に喜び 一秒に泣く

一生懸命、一秒